

提出 順番	No. 8	令和 7 年 8 月 29 日 午前・ 午後 2 時 21 分受領
----------	----------	---

令和 7 年 8 月 29 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 谷口 和弥



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
幕別運動公園を合宿地や対外試合場に選ばれる施設に	幕別町内のスポーツの拠点のひとつに、面積約20万平方メートルの敷地内に陸上競技場・野球場・ソフトボール場・テニスコート・アーチェリー場の5施設が設置されている幕別運動公園がある。同公園の使用開始については、「幕別町公園施設長寿命化計画」によると最終供用開始告知日が平成12年4月1日であると示されている。また、「幕別町公共施設等総合管理計画」によるとスポーツ・レクリエーション系施設に分類される同運動公園野球場メインスタンドとスコアボードは平成12年建築、同公園陸上競技場メインスタンドは平成9年建築ということが示されている。 幕別町では、これまでの町の取組や国におけるスポーツ立国を実現するために制定した「スポーツ基本法」などのスポーツ施策を踏まえ、今後も町民一人ひとりがスポーツに関わることで、スポーツが地域に根ざした文化として醸成するとともに、スポーツ交流人口の拡大や経済の活性化につながるよう、町・町民・地域・スポーツ団体・民間事業者などの機関が一体となって、一歩ずつ着実にスポーツ振興に取り組むために、「第1期幕別町スポーツ推進計画」を令和3年に策定し、スポーツのまち推進に取り組んできた。さらに令和6年3月には「第1期」の基本方針を踏襲し、「第2期幕別町スポーツ推進計画」が策定され現在に至っているところである。ついては以下のとおり伺う。 1 「第2期幕別町スポーツ推進計画」では次の5つの基本

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

	目標が示されている。 ①スポーツを「見る」・「応援する」雰囲気を醸成しよう！ ②スポーツを「する」きっかけや新たな広がりをつくろう！ ③社会全体でスポーツを「支える」基盤を整えよう！ ④子どもから高齢者までみんながスポーツをしやすい「環境」をつくろう！ ⑤「オリンピックの町・幕別町」を広げよう！ 老朽化が進んでいる幕別運動公園の各施設が、これらの基本目標を叶えるものになっていると判断しているのか伺う。また、各施設の長寿命化の考えと電光掲示や夜間照明などの設備更新・新設に対する見解及び、設備更新・新設を「幕別町スポーツ推進委員」に諮問した経緯があるのか伺う。 2 慶応義塾体育会野球部の夏合宿が平成30年度から幕別運動公園野球場で行われている。歴史と伝統のある大学野球部が幕別町を合宿地に選んでくれていることは大変名誉なことである。「幕別町スポーツ合宿誘致実行委員会」や協賛法人・個人、幕別町役場・教育委員会職員の懸命な努力が理由のひとつと思うところである。その上で他のスポーツの合宿誘致に関してはどのような状況にあるのか伺う。 3 幕別町と包括的連携協定を結ぶ、「帯広市を中心とする十勝地域」をホームタウン・ホームスタジアムとし、JFL昇格、Jリーグ参入を目指すサッカーチーム「十勝スカイアース」が、幕別運動公園陸上競技場を主会場にし、北海道リーグで大奮闘をしている。9月21日の最終戦には「幕別運動公園を2千人の観客で埋めよう」というプロジェクトが始動している。「十勝スカイアース」がこれからも幕別町を主会場とすることは今後の上級リーグ昇格を見据えてもますます重要であると考えているが町の見解は。また、ホームであることの経済効果はどのように考えているのか伺う。 4 Jリーグは来年から試合日程が変更になり、夏場はオフシーズンとなる。そのため各チームは冷涼な北海道での夏合宿を計画し、道内自治体に打診を始めているという。幕別町が候補地になるためにはサッカースペースの芝の調整、同公園へのアクセス向上や駐車場拡大、などが必要と思われるが、候補地の条件をそろえる考えは。
--	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。